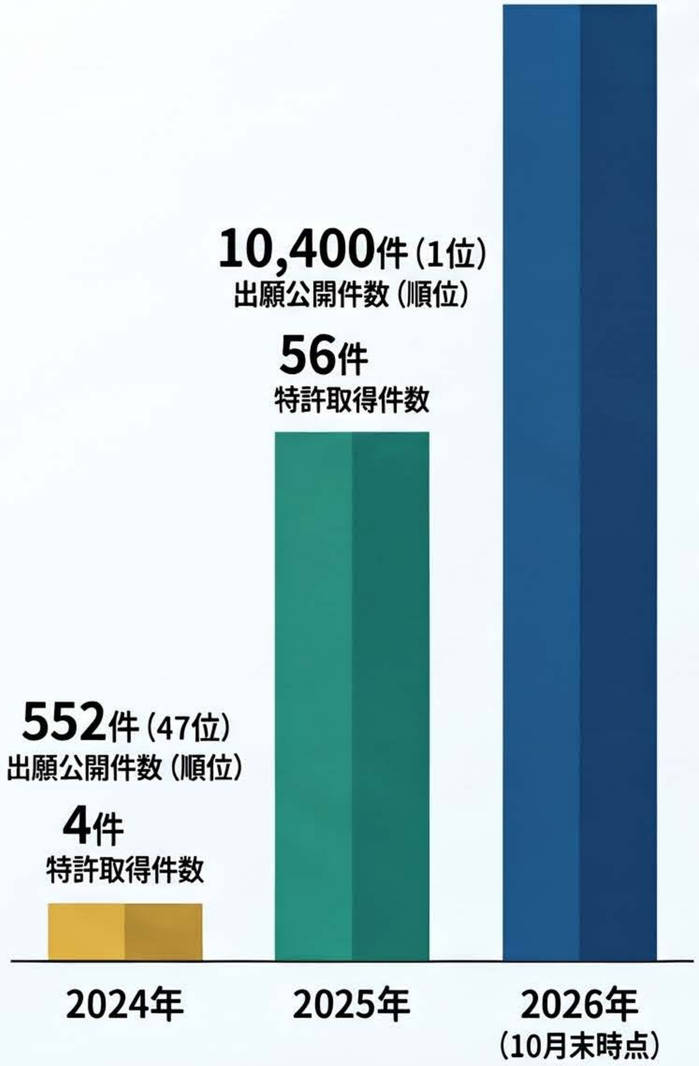
ソフトバンクグループの特許戦略：国内大量出願からAIグローバル権利化への展開

日本国内における大量出願と権利化の急増



2026年の国内出願公開数は22,855件に達し首位を維持

公開件数は前年通年の約2.2倍、特許取得数も356件へ急増。

出願公開件数（順位）：22,855件（1位）
特許取得件数：356件

国内優先権制度を活用した発明の補強と段階的審査

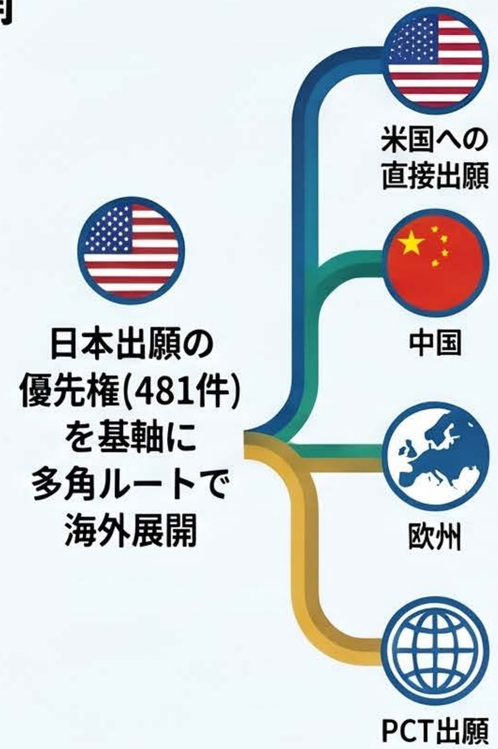


米国を中心とするグローバルAI特許展開

13週間で米国AI関連公開出願566件を記録し最多

2026年後半のUSPTOデータにおいて筆頭出願人としてトップを記録。





出願規模だけでなく「審査請求状況」と「登録請求項」の分析が不可欠

多数の未請求案件が残るため、事業影響評価には確定権利の追跡が必要。

Gemini Notebook